

## 農業用パワーアシストスーツを開発!

- 収穫作業の身体負荷を軽減 -

## 開発の背景・ニーズ

農業における労働力不足は深刻です。特に土地利用型作物においては、省力化や身体負荷軽減に関する技術開発が必要とされています。一方、株式会社ジェイテクト(以下、㈱ジェイテクト)は、腰の負荷を軽減する産業・介護用パワーアシストスーツ(以下、スーツ)を開発、販売しており、新たに農業への展開を目指していました。そこで、農作業の身体負荷軽減を目的に、㈱ジェイテクトとの共同研究を実施しました。

## 成果の内容

①スーツの装着により身体負荷が軽減される作業

方法:栽培体系の中で腰への負荷が高い農作業を選定し、適合性を検討。

結果:露地野菜(姿勢維持)、米・麦・大豆(袋の持上下)で腰への負荷を軽減可能。

②スーツ装着有無による身体負荷等の変化

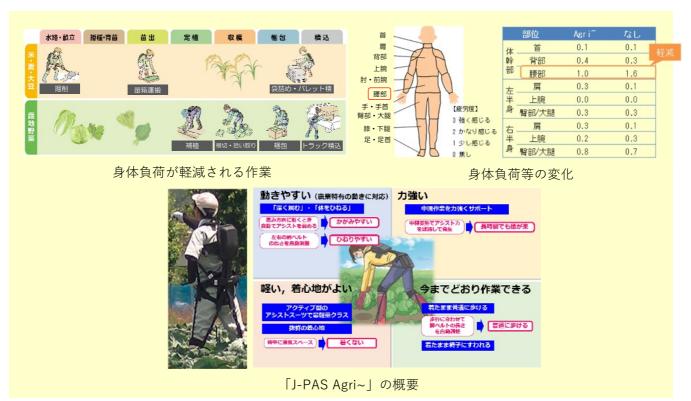
方法:キャベツ収穫時に装着し、被験者に対し疲労部位等をアンケート調査。

結果:スーツ装着による腰の疲労度軽減を確認。

③共同研究により開発されたパワーアシストスーツ「J-PAS Agri~」

概要:農業特有の多様な動きに対応し、モータ制御により適切なサポートを実現。

2022年11月から愛知県内でテスト販売開始。



## 愛知県農業への貢献

パワーアシストスーツ「J-PAS Agri~」により、特に露地野菜・水田作において、農作業の身体負荷が軽減されることが期待されます。

研究戦略部